

路地百選推薦書

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	越中八尾の路地
所在地	富山県富山市八尾

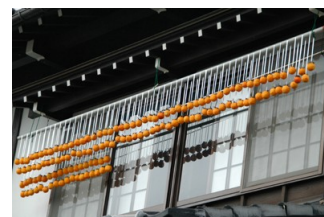
【推薦する理由（路地のよいところ）】

山間へと続く街道筋に切妻・平入・真壁造りの街並みが広がっている。諏訪町本通り（石畳：日本の道百選）に平行する形で国道 472 号線が北側に、さらに北側に平行して蔵波通り（石畳）の 3 本が走り、これらをつなぐ路地がいくつかある。

また、これらの旧中心街の北側崖沿いに原蚕（げんさん）の坂（県立蚕産学校の通学路）などの路地が地形に沿って走っている。崖下の鏡町にも石畳の路地がめぐらされている。



鏡町のたたずまい



町屋には干し柿が

「おたや階段」
から鏡町を見る



原蚕の坂



本通りと国道
をつなぐ路地



街並みの残る諏訪町本通り

路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のま ちの 概要	まちの 成り立 ち、 特色等	江戸寛永期に聞名寺の門前町として整備され、越中と飛騨を結ぶ要衝として交易を一手に担い、養蚕、生糸、和紙などの取引で富山藩の財政を担った。9 月に行われる「おわら風の盆」は哀愁漂う静かな踊りで有名。八尾町であったが、2005 年に富山市と合併した。				